

新型コロナウイルス感染症 対策関連予算

令和2年7月臨時会までに市議会において議決された感染症対策関連予算についてお知らせします。

問い合わせ 財政課（市庁舎5階、☎65・4106）

感染症対策関連予算
について

新型コロナウイルス感染症により、市民生活や経済活動への影響が大きくなっている状況を踏まえ、これまで計7回の補正予算を編成し、感染拡大の防止に必要な経費のほか、国の給付金事業などの生活対策や、市独自の経済対策、新しい生活様式への対応に必要な経費などを計上しました。

予算規模について

令和2年7月臨時会までに計上

した感染症対策関連予算は、総額で200億9368万5000円となっており、令和2年度の補正予算額は、過去最高の規模となっています。

	予算額	主な事業
当初予算	3700万円	セーフティネット資金の融資限度額などの拡大
補正予算	200億5668万5000円	
3月補正（繰越分）	5553万1000円	児童保育施設などにおける衛生管理用品の購入支援 など
5月補正（5/1議決）	3億5571万6000円	北海道の休業協力支援金の上乗せや市独自の給付 など
5月補正（5/19議決）	170億3452万5000円	特別定額給付金や子育て世帯臨時特別給付金の支給 など
6月補正①（6/25議決）	3477万5000円	公共施設における消毒液などの衛生管理用品の購入 など
6月補正②（6/25議決）	1億5319万4000円	宿泊施設の割引補助やツアー造成支援を通じた観光客の誘致 など
6月補正③（6/25議決）	2億4332万円	ひとり親世帯臨時特別給付金の支給 など
7月補正（7/28議決）	21億7962万4000円	地域における消費喚起を促進するプレミアム付商品券の発行 など
合計	200億9368万5000円	

今後について

7月以降、帯広市においても感染者が発生し、また首都圏をはじめ全国で感染症の広がりがみられます。今後も感染状況や局面の変化を注視しながら、国や道の動き、地域の状況を踏まえ、必要な対応を図ってまいります。

予算内訳と主な事業

総額 200億9368万5000円

予防・拡大防止策

総額：4億8995万円

●学校の臨時休業

▷夏季・冬季休業の短縮に伴う人件費や給食配送費などの増加への対応【2816万2000円】

●公共施設の利用自粛・閉鎖

▷指定管理者に対する利用料金収入の補てん【946万6000円】

●衛生管理の徹底

- ▷公共施設における消毒液などの衛生管理用品の購入【1509万円】
- ▷避難所運営の感染症対策に必要なマスクや段ボールパーティションなどの購入【5176万1000円】
- ▷児童保育施設などにおける衛生管理用品の購入支援【4452万8000円】
- ▷BCG予防接種を緊急的に集団接種から個別接種に移行【412万1000円】
- ▷感染拡大防止に取り組む交通事業者に対する支援金の支給【653万円】
- ▷学校の定期健康診断などのための衛生管理用品の購入【215万1000円】

●休業の要請

▷北海道の休業協力支援金の上乗せや市独自の給付【3億672万4000円】
—など

経済対策

総額：8億1342万1000円

●資金繰りへの支援

▷セーフティネット資金の融資限度額や信用保証料補給対象融資額の拡大【1億1226万7000円】

●事業継続への支援

- ▷国の経営継続補助金を活用し省力化機械の導入などを行う農林業者への上乗せ支援【4888万9000円】
- ▷国の持続化補助金を活用し販路拡大などを行う事業者への上乗せ支援【675万円】

●消費の拡大促進

- ▷学校給食を通じた乳製品の消費拡大【434万円】
- ▷地域における消費喚起を促進するプレミアム付商品券の発行【5億3573万9000円】
- ▷宿泊施設の割引補助やツアー造成支援を通じた観光客の誘致【9404万9000円】
- ▷動物園におけるオンラインガイドなどのコンテンツの提供【478万7000円】

—など

生活対策

総額：173億303万1000円

●雇用の維持

▷小学校の臨時休業に伴う児童保育センターの開所時間延長【841万1000円】

●家計への支援

- ▷特別定額給付金の支給【167億6820万7000円】
- ▷子育て世帯臨時特別給付金の支給【2億1280万2000円】
- ▷ひとり親世帯臨時特別給付金の支給【2億3632万5000円】
- ▷国保に加入している被用者に対する傷病手当金の支給【244万4000円】

●住宅の維持・確保

▷住居確保給付金の支給対象などの拡大への対応【3156万2000円】

●大学生等に対する支援

- ▷市内居住の大学生などに対する給付金の支給【1766万3000円】
- ▷奨学金貸付の追加募集【738万5000円】

—など

新しい生活様式への対応

総額：14億8728万3000円

●通信基盤の整備

▷農村地域における光ファイバ整備に対する支援【5億7900万1000円】

●学びの保障

- ▷感染症対策の徹底や子どもたちの学びの保障のための環境整備【1億1156万4000円】
- ▷児童生徒1人1台端末の整備などGIGAスクール構想の推進【6億6282万7000円】

●熱中症対策

- ▷公立保育所・児童保育センターの保育室などのエアコン整備【7693万8000円】
- ▷小・中学校の保健室のエアコン整備【5695万3000円】